

様式第23号（第5条関係）

令和 5 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市吉田2169-3
協議会名	吉田地区まちづくり協議会
協議会長名	会長 廣井 滋季

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 4 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 45 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 変更交付申請額 151,183 円
(交付金決算額)

[内訳]

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
170,000	151,183		18,817

2 交付金が減額変更になった理由

活動No.2「吉田マッププロジェクト」が当初の活動計画での交付金申請額が、大幅減額での交付金決定となり、当初の活動範囲を大幅に見直して、活動を縮小したため。

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第25号又は様式第25号の1)
- 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	道路花壇の維持による環境美化活動
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地区内道路に設置されている花壇に、1年を通して花を咲かせることにより、ゴミのポイ捨て場所になることを防止し、通行する人や地域住民に癒しを与え、地域の環境美化に寄与する。
【効果】	・年間を通して、地域住民や通行する人達に、季節感を感じてもらえる。 ・維持管理しないと、ゴミ捨て場所になる道路花壇をなくすることにつながる。

2 実施期間

令和 4 年 5 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 26 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

笠岡市吉田 吉川地区（笠岡北消防署前）、山手地区（吉田小裏）、
 田平地区（大師花壇）、尾坂地区（尾坂バス停前）

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 105 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 5 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 100 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 吉川花壇ボランティアグループ ， （団体名） 尾坂白寿会
 （団体名） 山手地区ふれあい花壇の会 ， （団体名） 田平大師花壇グループ

5 実施内容

吉田地区内4ヶ所の道路花壇で、年2～3回の花壇整備と花苗の植え付けを行う。

6 決算額

129,183 円（うち交付金分 129,183 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	年間を通して、地域住民や通行する人達に癒しを与えることができ、地域の環境美化に貢献できた。交付金を受けけることで、活動を継続することができた。
【課題】	活動への参加者が増えない。参加者の固定化と高齢化が、いつれ活動の休止に追い込まれる時期が来ると危惧される。

様式第25号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	道路花壇の維持による環境美化活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 130,000	129,183	817	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	130,000	129,183	817	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	7,000	4,000	3,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	123,000	125,183	△ 2,183	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	130,000	129,183	817	決算額のうち市交付金分 ② <u>129,183</u>

市交付金の余剰金 ①-② 817 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 817 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 道路花壇の維持による環境美化活動

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. **1** ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	6	23	マルナカ矢掛店	田平大師花壇① お茶代	1,263	1,263
2	4	7	6	もりはら	尾坂バス停前花壇① お茶代	2,352	3,615
3	4	7	9	ハッピーマート笠岡吉田店	消防署北出張所前花壇① 参加者飲物代	1,179	4,794
4	4	11	29	ニシナフードバスケット矢掛小田店	田平大師花壇② お茶代	855	5,649
5	4	12	4	ハッピーマート笠岡吉田店	消防署北出張所前花壇② お茶代	1,164	6,813
6	4	12	10	ハッピーマート笠岡吉田店	消防署北出張所前花壇② お茶代	1,481	8,294
7	4	12	4	川上食料品店	尾坂バス停前花壇② お茶代 16本	1,600	9,894
8	5	2	27	もりはら	尾坂バス停前花壇③ お茶代	1,632	11,526
9	5	3	19	ニシナフードバスケット矢掛小田店	田平大師花壇③ お茶代	1,615	13,141
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						13,141	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 道路花壇の維持による環境美化活動

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	4	7	11	ヴィレッジ興産	田平大師花壇① マリーゴールド花苗 150本	8,250	8,250
2	4	7	4	ヴィレッジ興産	尾坂バス停前花壇① 花苗代 130ポット	7,150	15,400
3	4	7	21	ヴィレッジ興産	消防署北出張所前花壇① 花苗代 マリーゴールド ポーチュラカ アグラタム	33,000	48,400
4	4	6	18	笠岡北グリーンセンター	消防署北出張所前花壇① 肥料代	560	48,960
5	4	7	10	ユーホー笠岡店	消防署北出張所前花壇① 作業用手袋代	2,472	51,432
6	4	12	8	ヴィレッジ興産	田平大師花壇② 花苗 (葉牡丹)	14,300	65,732
7	4	11	29	ジュンテンドー矢掛店	田平大師花壇② 手袋代	980	66,712
8	4	12	22	ヴィレッジ興産	消防署北出張所前花壇② 花苗代 450ポット	28,050	94,762
9	4	12	10	ユーホー笠岡店	消防署北出張所前花壇② スコッチコーン	3,010	97,772
10	4	12	2	ヴィレッジ興産	尾坂バス停前花壇② 花苗代	5,885	103,657
11	4	12	5	カメラのキタムラ笠岡店	尾坂バス停前花壇② 写真代 3枚	135	103,792
12	5	3	24	ヴィレッジ興産	田平大師花壇③ 花苗代 (ビオラ) 150本	8,250	112,042
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						112,042	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 1

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	道路花壇の維持による環境美化活動

活動目的	地区内道路に設置されている花壇に、1年を通して花を咲かせることにより、ゴミのポイ捨て場所になることを防止し、通行する人や地域住民に癒しを与え、地域の環境美化に寄与する。
実施内容	吉田地区内4ヶ所の道路花壇で、年2～3回の花壇整備と花苗の植え付けを行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するinnで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてinnで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 年間を通して、地域住民や通行する人達に癒しを与えることができ、地域の環境美化に貢献できた。交付金を受けることで、活動を継続することができた。	現状と課題 活動への参加者が増えない。参加者の固定化と高齢化が、いづれ活動の休止に追い込まれる時期が来ると危惧される。
--	---

今後の活動の方向性・改善策

花壇の数を増やしたり、植える回数を増やしていきたい。それには、活動参加者を増やすことがひつようになり、そのために、今まで以上に活動の周知を図っていく。

様式第24号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	吉田マッププロジェクト
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	吉田に住んでいる人も、吉田地区外の人にも、吉田の文化史跡や見所を広く知らせる。
【効果】	吉田地区の良いところを、住民にあらためて知ってもらい、住んでいる吉田にもっと愛着をもってもらえる。避難場所等の防災情報もマップに表示できれば、より役立つマップとなる。

2 実施期間

令和 4 年 6 月 1 日 ～ 令和 5 年 2 月 28 日
 (計画期間 2 年中 1 年目)

3 実施場所

吉田地区まちづくり協議会事務局、吉田公民館

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 22 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 2 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 20 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 吉田地区まちづくり協議会 ， （団体名） 吉田公民館
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

令和3年に吉田公民館指導で中学生が作成したマップ、動画をベースに、吉田地区まちづくり協議会も協力して地域資源の掘り起こしにより紹介ポイントを増やし、QRコードを活用して説明動画などを確認できるより見やすいものに再構成する。

6 決算額

22,000 円（うち交付金分 22,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	申請交付金が減額されたため、当初活動計画の見直しが必要となり、活動を大幅に縮小することになった。活動内容の見直しを進め、既存のマップや資料を最大限利用することにし、現存資料の収集や調査を進めた。
【課題】	特になし。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	吉田マッププロジェクト

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 40,000	22,000	18,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	40,000	22,000	18,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	20,000	0	20,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	20,000	22,000	△ 2,000	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	40,000	22,000	18,000	決算額のうち市交付金分 ② <u>22,000</u>

市交付金の余剰金 ①－② 18,000 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 18,000 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 吉田マッププロジェクト

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	3	1	宮脇書店笠岡店	笠岡市住宅地図	22,000	22,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						22,000	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 2

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	吉田マッププロジェクト

活動目的	吉田に住んでいる人も、吉田地区外の人にも、吉田の文化史跡や見所を広く知らせる。
実施内容	令和3年に吉田公民館指導で中学生が作成したマップ、動画をベースに、吉田地区まちづくり協議会も協力して地域資源の掘り起こしにより紹介ポイントを増やし、QRコードを活用して説明動画などを確認できるより見やすいものに再構成する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動の目的・効果を地域のみんなで共有することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	1
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	1
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	1
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	1
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	1
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	1

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
申請交付金が減額されたため、当初活動計画の見直しが必要となり、活動を大幅に縮小することになった。活動内容の見直しを進め、既存のマップや資料を最大限利用することにし、現存資料の収集や調査を進めた。	特になし。

今後の活動の方向性・改善策

30年前に吉田公民館が作成した「ふるさとよしだの史跡」の地図をベースに、再発掘した吉田の見所を追加したり、30年間で変わったところがないか再調査を進める。その過程で地域住民からのヒアリングを進め、合わせて活動の周知を行う。